

## 議 事 録

会 議 の 名 称	第2回 印西市公共下水道事業運営審議会
開 催 日 時	令和3年12月17日（金） 14：00～15：44
開 催 場 所	印西市役所 会議棟 101会議室
出席者(委員)氏名	篠田委員、松田委員、野々村委員、坂口委員、高木委員、竹村委員、吉澤委員、前田委員
欠席者(委員)氏名	なし
事 務 局	上下水道部下水道課
コンサルタント	日本水工設計株式会社
会 議 事 項	1. 次 第
	1. 開会 2. 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印西市下水道事業経営戦略（案）について             <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）経営戦略策定の基本事項</li> <li>（2）印西市下水道事業の概要及び現状と課題、経営の基本方針</li> <li>（3）投資・財政計画及び経営戦略におけるロードマップ</li> </ul> </li> </ul> 3. その他

## 議 事 録（要旨）

発 言 者	議題・発言内容及び決定事項
事務局	<p><b>開 会</b></p> <p>それでは、ただ今より第2回印西市公共下水道事業運営審議会を開催させていただきます。</p> <p><b>報 告</b></p> <p>それでは議事に入る前に3点ほどご報告させていただきます。</p> <p>まず1点目といたしましては、本日の出席委員は、8名となっております。</p> <p>審議会条例第5条第2項の規定により定足数に達しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>次に2点目といたしまして、本日の会議につきましては、印西市の市民参加条例第11条第4項の規定に基づき、原則公開とさせていただきます。</p> <p>審議会の傍聴と議事録の作成及び公開のため、議事の録音について、ご了承願います。</p> <p>次に3点目といたしまして、会議録署名委員の指名についてですが、会議録の確定に際しましては、「印西市附属機関等の会議等の公開に関する指針」の規定から作成が義務付けられており、会議録署名委員につきましては、前回ご報告をいたしましたとおり、名簿順に2名の方に署名委員に指名させていただきます。</p> <p>今回は、松田委員と野々村委員に署名委員をお願いできればと存じます。</p> <p>次に本日の進行内容でございますが、本日は、事前にお配りさせていただきました「印西市下水道事業経営戦略（案）」につきまして、内容や体裁のご確認をお願いするとともに、内容として加味すべき点や、修正すべき点についてご意見を頂戴できればと考えております。</p> <p>また、本日の審議会がパブリックコメント実施前の審議会としては最終となります。</p> <p>そのため本日ご意見をいただきましたものの中で経営戦略案に修正等が必要となった場合には、その内容を反映させた案を会長、副会長にご確認・ご了承をいただきまして、パブリックコメントを実施し、幅広く市民の方からのご意見を頂戴したいと考えております。以上を踏まえまして、本日のご審議をお願いいたします。</p>

<p>議 長</p>	<p><b>議 事</b></p> <p>それでは、次第の2議事に入らせていただきます。</p> <p>なお、議事の進行につきましては、印西市公共下水道事業運営審議会条例第5条第1項の規定により、会長が議長となることとなっておりますので、議事進行を前田会長にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは前田会長よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは着座にて議事を進行させていただきます。</p> <p>円滑な議事の進行に、委員の皆様のご協力を宜しくお願ひいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p><b>(1) 経営戦略策定の基本事項について</b></p> <p>それでは、「印西市下水道事業経営戦略（案）について」の（1）経営戦略策定の基本事項について、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>&lt;事務局より説明&gt;</p>
<p>議 長</p>	<p>只今、事務局より「（1）経営戦略策定の基本事項について」の説明がありました。何かご意見、ご質問がありましたら、ご発言をお願いします。</p>
<p>G委員</p>	<p>2ページの「経営戦略の策定の経緯と検討する事項」と一緒くたとなっているのを経緯と検討する事項の二つに分けてはどうか。</p> <p>検討する事項についてと経緯についてはこういう流れで必要なのですよ、と言うのは解るのですが、検討する事項がいきなり図-1と2を貼り付けた形で書いてあるので、何に基づいて検討する事項が出ているのかが解らない。例えば推測するに国のガイドラインから4項目をやらなければならないというのが全然解らないので、経緯と検討する事項を分けて検討する事項は前振りで細かいことを記載してこの図が付いているのであれば解るので、その点を工夫されてはどうかと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>検討しまして委員のご意見のとおり修正をして参りたいと思います。</p>
<p>議 長</p>	<p><b>(2) 印西市下水道事業の概要及び現状と課題・経営の基本方針について</b></p> <p>（2）印西市下水道事業の概要及び現状と課題・経営の基本方針について、事務局より説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>&lt;事務局より説明&gt;</p>
議長	<p>只今、事務局より「(2) 印西市下水道事業の概要及び現状と課題・経営の基本方針について」の説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。</p>
G委員	<p>18ページの下から2行目、「重要度、緊急度の高い施設等を的確に把握し、適切に管理、対策を講じていく必要があります。」とあり、重要度、緊急度を把握するのは大切だと思いますが、ここを読むと重要な所を大事にして、そうでない所は切り捨てるイメージしてしまう。その様な趣旨で書いたのでは無いと思われるが、この点について趣旨をご説明願いたい。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。          スtockマネジメント計画の中では重要度、緊急度を出しておりますけれども、G委員が言われたとおりそれ以外の所についてもしっかり管理していかなければなりませんので、資産の延命化対策・長寿命化対策といったことも必要ではないかと考えているところでございます。言葉足らずなところは、検討させていただきます。</p>
議長	<p>他にご意見等はございますでしょうか。</p>
D委員	<p>資料の図が小さくて見づらいためA3とかにさせていただくことはできないのでしょうか。また、知らない言葉が沢山あり、途中で米印で書いてはあったが、余白が沢山あるので、余裕をもって図や説明を入れていただければと思います。          18ページの図2-8の平成27年の管渠整備事業費が大きくなっているが、その理由を説明願いたい。</p>
事務局	<p>長寿命化計画という下水道管を直すための計画があり、その計画を基に、下水道管を直すための工事が始まった時期でありますことから、改修工事が集中し費用がかかったものであります。</p>
議長	<p>他に質疑はございますでしょうか。</p>
G委員	<p>文書全体を通して「印西市」とか「市の」、「印西市下水道事業は」などと記載されているが、「市」などと表記して略して良いと思う。          全体としてフォントが小さいのを感じました。あと専門用語があるのでどこ</p>

	<p>まで説明を記載すればというのがありますが、解りづらい用語で説明が抜けている部分があるのでその記載を増やしていただきたい。記載の仕方も基本は初めて記載される部分に説明が入るが初めて記載されている部分でないところに説明が入っているところが見受けられることや、用語の後ろに記載されているところ、米印で説明が別出しされているところなど記載の仕方が統一されていないので、その点の検討をお願いしたい。</p> <p>図面等については、小さくて見えない。載せるのであればちゃんと見えなければ意味が無いと思われるので検討をお願いしたい。</p> <p>内容につきましては、22ページの下水道施設の耐震化対策の推進で、「マンホールトイレの設置」と書かれているが、耐震化対策というイメージ的にはマンホールが浮上しないように重しを付けるなどが対策と考えるが、そのため「マンホールトイレの設置」が耐震化なのかが解らない。また下水道施設の耐水化対策の推進では、「ハード・ソフトによる施設浸水対策を講じて」と書かれているので、たとえば耐震化のところでは「ハード対策として管・マンホール対策などとしてマンホールトイレの設置をおこないます。」などと記載してはどうか。</p> <p>また、ライフラインの強靱化で図の老朽化では状態を載せているが、状況だけではなく、老朽化した状態のもの脇に改修後の写真も掲載したら解りやすいと思われれます。</p> <p>また、説明が少ないのであれば図を大きく解りやすく載せてイメージをしやすくするなどの工夫をしてはどうか。</p> <p>また、ポンプ場施設についても何ヶ所あるとの記載はあるがどこにあるかが図で記載がないので解りやすく検討してはどうか。</p>
事務局	<p>委員ご指摘のとおり内容が行政向けとなってしまうところがあります。計画としてのボリューム的なところもありますので、全部対応ができるかわかりませんが、市民の方の目に触れていただくことを念頭に解りやすく整理させていただきたいと考えております。</p>
議長	<p>他に質疑はございますでしょうか。</p>
E委員	<p>18ページの図2-9改築需要の推移で法定耐用年数で改築した場合となっている。図の左側は新築に要した費用で右側の青点線で囲われた部分が新築時と同規模程度の改築費用が必要と説明があるが、この図の意味合いが解らない。下水道施設は恒久的なものではなく改築を繰り返していくものなので、実情にあったものを載せられないか。</p>
事務局	<p>図の2-9につきましては、左側の表で新築整備したものが50年経ち更新時期を迎え同規模程度の費用がかかってくるというものを記載させていただいたものでございます。</p> <p>解りづらいところがございますので、こういった改築費用を平準化してやっ</p>

<p>議 長</p>	<p>ていく必要があるという表も載せられるか検討したいと思います。</p>
<p>F委員</p>	<p>他に質疑はございますでしょうか。</p> <p>22ページにライフラインの強靱化で污水管はコンクリートでできています。汚水の中に含まれる物質によってコンクリートが劣化し、それをそのままにしておくとコンクリートが薄くなって強度が落ちてしまいが、その老朽化対策としてプラスチック材を内部に塗り厚みと強度を保つようにする。その様にするとう耐用年数50年のところを何十年か延命させることができる長寿命化というもの重要となるのですが、印西市では千葉ニュータウン事業で膨大な資産を受けておりその資産が今後寿命を向かえていく中で、時期をずらして改築していただくだけではなく、老朽化対策、長寿命化対策を事前におこなって行くことによって時期を平準化できる、一から造るよりも費用も安くなると思いますのでそういった意味で重要なのですが、現在の建設費の計画や維持管理の計画の中に老朽化対策の費用は見込まれているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>老朽化対策としましてはストックマネジメント計画により実施していきますが、ストックマネジメント計画では10年目までは年間2千万円程度、11年目から20年目までは年間4千9百万円程度、その先については年間7千9百万円程度を投資していけば管の破損や機能停止は防げると見通しております、26ページの図4-5建設投資額の見通しの改築・更新事業として見込んでいます。</p> <p>只今ご説明をしました補足としまして、ストックマネジメント計画につきましては平成30年度に策定しております、それに基づく改築更新費というものは今回の経営戦略の中にも含めたものとなっております。ただし、実際に老朽化していく施設を調査・点検しまして、その調査点検結果に応じて布設替えが必要なのか、あるいは更生工事で延命化が図れるのか、調査・点検の結果に基づき対応していくこととなりますため、経営戦略ではストックマネジメント計画に基づき暫定的に経費を見込んでいます。</p>
<p>F委員</p>	<p>本計画での記述内容では老朽化対策や長寿命化対策についての取り組みの記載がないので先ほど説明があった部分についてしっかりやると記載をしていただき、それによって平準化と費用の削減を図ることに繋げていくという趣旨の内容をアピールしてもらったほうが良いのかと思います。</p> <p>次に25ページに不明水のことを記載されており、ここには実態としてこのような不明水があると記載されているが、対策についての記載がない。また27ページでは流域の下水道維持管理費負担金がありまして、こちらは処理水全体に掛かる部分ですが、不明水を減らすことができれば負担金も減り費用の削減に繋がることから、不明水を減らす取り組みを行うことによって負担金の削減を図っていくことをアピールしたほうがよいのではないかと思います。また、不明水対策の一つとして污水管に入っていない雨水が入</p>

	<p>てくる、その原因の一つが一般家庭の雨どいが間違っって污水管に接続されている事例がありましたので、それを確認する作業も行政側として必要となりますが、それには市民の方の理解も必要となります。その様なことからアピールをしていったほうが良いと思われます。</p>
事務局	<p>長寿命化対策につきましては、内容について調整させていただきます。また不明水対策につきましても、委員からご説明いただきましたとおり記事について検討し、また対策については印西市単独でおこなっても成果が出ませんので流域下水道との連携を図りながら対策をしていくというような記載でまとめさせていただきたいと思います。</p>
議 長	<p>他に質疑はございますでしょうか。</p>
B委員	<p>ご質問ですが、図4-5の建設投資額の見通しで資本的支出の部分での平準化の意味はないのかもしれませんが、改築更新事業費が令和4年度と令和5年度で桁が一つ違うのは何か理由はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>令和4年度につきましては、木下中継ポンプ場という大きな中継ポンプ場がありまして、その施設の改築更新工事をおこなっていることから事業費が大きくなっております。</p>
B委員	<p>令和5年度が少なくなっている理由は何かありますでしょうか。</p>
事務局	<p>経営戦略を纏めていく中で建設投資について検討した上で予算計上を検討していかなければならない部分もありましたため、令和5年度につきましては、今後の準備期間ということで予算規模が少なくなっているところであります。</p>
議 長	<p>他に質疑はございますでしょうか。</p>
D委員	<p>26・27ページの図4-5の色の境目が見づらいので、図を大きくするなど見やすいように検討をしてもらいたい。</p>
事務局	<p>レイアウトにつきましては、スペースの関係もありましてどこまで対応できるか判りませんが、できる限り見やすいように調整させていただきます。</p>
D委員	<p>「管渠」はあまり目にする言葉ではないので「管きょ」などと読みやすいようにしていただけるように検討していただきたい。</p>
事務局	<p>検討いたします。</p>

<p>議 長</p>	<p>(3) 投資・財政計画 及び 経営戦略におけるロードマップについて</p> <p>(3) 投資・財政計画 及び 経営戦略におけるロードマップについて、事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>&lt;事務局より説明&gt;</p>
<p>議 長</p>	<p>只今、事務局より「(3) 投資・財政計画 及び 経営戦略におけるロードマップについて」の説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたらご発言をお願いします。</p>
<p>G委員</p>	<p>経費回収率100%、印西市は非常に優秀で使用料収入に対して非常に高いのですが、一般会計からの繰入金全くないのではないのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>基準内での繰入金は一般会計より繰入れております。</p>
<p>G委員</p>	<p>今は使用料の改定は見込まないということですが、状況に応じて見込まなければならないことも起こりうるということの良いか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今回策定を進めております経営戦略の中では、料金改定は市民の方にご負担いただくこととなりますので、行政としても最大限の努力を図ってなるべく料金の値上げは行わないように努めていく必要があると考えております。しかしながら経営をしていくことで下水道が流せなくなってしまうなどのことがあると市民の皆様にご迷惑をお掛けしてしまうため、状況を精査しまして間に合わなくなる前に使用料の見直しを行う場合には市民の皆様にご周知していく時間なども必要となりますので、遅れることなく見直しが必要であるとなれば早めに着手していく必要があると考えております。</p>
<p>G委員</p>	<p>経営戦略では5年、10年での見直しとなっている。計画に記載するというわけではないが、繰入れがあるので見目で黒字になっている、繰入れがなければ、赤字や収益なしなどになってしまう可能性があるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>一般会計より繰入れをおこなっているものにつきましては、使用料収入で賄うべきものでない部分の費用を繰入れしておりますので、現状としましては使用料収入の中で経営できていると考えております。</p>
<p>G委員</p>	<p>他の自治体とは違うということか。</p>
<p>事務局</p>	<p>他の自治体では使用料収入で賄わなければいけない部分についても一部一般会計より繰入れをおこなって経営を維持している自治体も多い中</p>

<p>G委員</p>	<p>で、印西市では雨水などの流入については使用料が発生しないため、その処理に係る費用を下水道を使用している方ご負担していただくわけにはいきませんので、その部分につきまして一般会計より繰入れをおこなっているものとなっております。</p> <p>35ページの(2)①で「毎年度の財務状況等を踏まえつつ使用料改定の必要性を検討していきます。」との記載がありますので、数年が経って改築費がかさんで費用の持出しが多くなることにより赤字になって一般会計より補填してもらうことが想定され、将来使用料の改定を行う可能性があるのであれば、予想外の支出が生じた場合には使用料の改定が必要となるなどとの記載にしてはどうか。前回も申し上げましたが、終末処理場は40年経っており市町村への負担金が上がってしまった場合は大変なことになることも想定されます。その様なことから流域では毎年同程度の予算の中で治せる施設の延命化を図っているのが実情である。耐用年数が経過して更新時期が近付いている、木下の中継ポンプ場の更新費用も掛かっているなど記載に肉付けをして使用料の改定をしなければならなくなると記載するのもあるかと思われま。</p>
<p>事務局</p>	<p>吉澤委員がおっしゃられるとおり非常に厳しい状況ではありますが、35ページに記載させていただきました「使用料の見直しに関する事項」の中でも維持管理費や改築・更新費用が大幅に増大する可能性も考えられるため使用料改定の必要性も検討していきますとの記載をさせていただいているところでございますが、記載内容につきましては、検討させていただきます。</p>
<p>議長</p>	<p>委員皆様に議事について確認ですが、本日意見のありました箇所について事務局で検討し修正を行ったものを会長及び篠田副会長にて確認することによってよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;異議なしとの声あり&gt;</p>
<p>G委員 事務局</p>	<p>最後に策定のスケジュールについて確認したい。</p> <p>今後の策定のスケジュールですが、本日ご意見をいただきましたものを反映させていただくと共に本日の審議会後にお気付きの点などがありましたらお手元にお配りさせていただきました意見書に記載し送付いただきまして、その内容を合わせて検討させていただき修正をしたものを1月下旬から2月上旬に約2週間程度パブリックコメントにより広く市民の皆様にご意見をいただきまして、それによりいただいた意見を検討、計画へ反映をさせまして修正案をまとめさせていただき、その後に修正案を委員に送付させていただきつつ内容に大きな変更等がなければその内容をもって会長よりご答申いただき、3月中旬までには確定したものを策定していきたいと考えております。</p>

議 長	<p>それでは、以上をもちまして、本日の議事日程を全て終了いたしましたので、進行を事務局にお返しいたします。皆様ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第「3. その他」ですが、何かございますでしょうか。</p> <p>それでは、事務局の方から、本日、冒頭でもご説明いたしましたとおり、パブリックコメント実施前の審議会としては本日が最終となります。</p> <p>本日の審議会終了後に何かお気づきになられた点などがございましたら、机上に配付させていただきました意見書により、お手数ですが1月5日（水）までに同封の返信用封筒にてご返送いただけますようお願いいたします。</p> <p>それでは、以上をもちまして、第2回印西市公共下水道事業運営審議会を終了させていただきます。</p> <p>本日は、長時間に渡りご審議いただきありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>